

【開催状況】

日時 2014年4月19日(土) 13:30~15:00

会場 学習院大学南3号館 201教室

【進行および議事】

1 開催宣言(中谷正克委員、以後司会をつとめる)

2 会長挨拶(高橋実会長)

3 議長選出

- 議長立候補者はいなかった。
- 中谷委員が清水善仁氏を議長に推薦した。これが承認され、議長に指名された。以下の議事は議長のもと行われた。
- 定足数確認 51名(正会員505名の10分の1)
定足数を満たしていることを確認した(出席正会員97名)。
議長が総会の開会宣言を行った。
- 書記選出
議長が大木悠佑・澁谷梨穂両会員を書記に指名した。

4 議事

(1) 2013年度活動報告(加藤聖文事務局長)

(2) 2013年度決算報告(加藤聖文事務局長)

(3) 2013年度会計監査報告(佐藤勝巳監事)

- 上記(1)~(3)は、総会資料(資料1)・(資料2)・(別紙)により一括して提案され、報告が承認された。

総会資料以外に、以下の補足説明がなされた。

- 総会資料(資料2)「2013年度 決算書(案)」の繰越金の備考「会計調整」について。
10年間の会計処理上、不明金(2005年の会誌発行の遅れなどによる)があり、銀行残高と会計との整合性をとる必要があった。また法人化に向けた会計処理の透明化を図る必要があった。
- 学会推進基金の積立てについて。
繰越金が150万であり、会誌や学会運営のため上半期の運営に100万を必要とするため、今年度の積立てを見送った。

【質疑応答】

(質問) 吉岡精一氏

総会資料(資料1)2013年度活動報告(案) 3.学会普及および対外交流活動 (5)
社会連携 イ. 特定秘密保護法案に対する意見表明について。

学会としての意見表明をする際に会員にwebなどで何らかのアクションをとり、賛同を得ることが必要ではないかとの提案があった。

(応答) 高橋会長

今回の事例は緊急性があったこともあり、委員会で議論を経て会長裁量により対応した。事後ではあったが、webに公示するなど会員に情報を提供した。

(補足説明) 加藤事務局長

(学会としての機関意思の決定の在り方を考えていくべきという提案に対し) この点は工夫すべきと考えている。また、今回の事例では、秘密保護法案を賛成・反対ではなく、アーカイブズ学から見た問題点を指摘したにすぎない。

(質問) 松崎裕子氏

日本アーカイブズ学会登録アーキビストの申請要項と実際のスケジュールに齟齬があった。この点を説明してほしい。

(応答) 加藤事務局長

前年度の反省により年内に作業を進める予定であったが、資格委員会の日程調整が1月以降になったため、遅れが生じた。次回以降はこれを踏まえて、1月末までに登録の可否を決定し、通知するよう努力する。

(質問) 柴田知彰氏

登録アーキビストについては、本学会のみだけでなく他の関係団体と認定協会などを設立するという話であったが、今後の調整や見通しはどうなっているのか。

(応答) 高橋会長

いつまでも状況が整うことを待っていると時期を逸するため、制度を先行させた。今後は、より幅広い関係団体との協力を呼びかけていく。法人化についても、同時平行的に進めていく。

(4) 2014年度活動計画(提案 加藤聖文事務局長)

(5) 2014年度予算(提案 加藤聖文事務局長)

- 上記(4)(5)は、総会資料(資料3)～(資料4)により一括提案され、承認された。

【質疑応答】 特になし。

(6) 日本アーカイブズ学会登録アーキビスト報告(加藤聖文事務局長)

(7) 規定改正(提案 加藤聖文事務局長 説明 早川和宏委員)

- 上記(6)(7)は、総会資料(資料5)～(資料6)により一括提案された。以下の質疑応答を受けて、議事(7)のうち、投稿規程改正案は取り下げられ、他の議事は

承認された。

【質疑応答】

(質問) 松崎裕子氏

投稿規程の改正案について。投稿論文を日本語だけに限定していいものか。

(応答) 早川委員

今後の査読体制が整えば可能であるが、現状では対応が難しい。

(質問) 毛塚万里氏

今後の委員の状況により英語を対応することも想定しているのであれば、「原則として日本語に限る」にしてはどうか。

(応答) 高橋会長

英語論文の掲載も含めて検討していく。「原則」を付与する規定とする。

(質問) 森本祥子氏

「原則として」は査読の対応の基準が曖昧になるので、使用しないほうがいい。日本語のみに限定することはマイナスイメージとなるのではないか。翻訳などで対応することは可能でもあり、規則を改正してまで行うことではない。

(応答) 加藤事務局長

会員より修正動議として提出してもらえれば対応したい。

(補足説明) 高橋会長

ここで結論を出さず、2014年度体制で改めて検討したい。
そのため投稿規程改正案を取り下げる。

(質問) 藤吉圭二氏

登録アーキビストの資格有効期限及び更新時期を明示してもらいたい。

(応答) 加藤事務局長

提案通りに対応したい。

(8) 役員改選

- 資料(7)の通り役員案が提案され、拍手によって承認された。
- 新役員の紹介が行われた。

(9) その他

- 事務局からの議案なし。
- 会員による事前提出の議案がないことを確認した(会則16条)。

(10) 議事の終了

- 清水議長により総会議事がすべて終了し、議長の任が終わったことが宣言された。

5 閉会（中谷委員）

議長

清水 善仁